

『グローバル化世界における フランコフォニーの挑戦』

現在、新興諸国の台頭を中心とした世界地図の地殻変動が速度を上げて進行しています。日本でもこれを論評した講演や記事・著作は枚挙にいとまがありませんが、外交官・ジャーナリストとして活躍しておられるジャン＝ルイ・ロワ氏を今回お招きして、北米と欧州を知るフランコフォン(仏語話者)の観点から、英語偏重の世界観からは見えない現代社会を語っていただきます。

コーディネーター：小畑精和教授(政治経済学部)

日時：12月2日(金)5限目 16:20～17:50
会場：和泉キャンパス リエゾン棟1階 L1教室
講師：ジャン＝ルイ・ロワ Jean-Louis Roy氏
司会：瀬藤澄彦(帝京大学経済学部/大学院・教授)
～ 使用言語：フランス語(通訳あり)～

【ジャン＝ルイ・ロワ Jean-Louis Roy氏 略歴】

1971～81年：マギル大学フランス語圏カナダ研究センター所長。

1981～86年：日刊紙ル・ドゥヴオワール編集長論説主幹。

1986～90年：在仏ケベック州政府事務所総代表。

1990年～98年：世界フランス語圏機構第2代事務総長。

2001～2006年：ヨーク大学、トロント大学、モンクトン大学の客員教授、サンタンヌ大学長を歴任。

2002年～：国際人権センター総裁。

著書、論文、『2020年の世界』はじめ多数。カナダを代表する国際的知識人。

予約不要：学部生の受講可

学外の方も受講可能です。

事前にお電話ください。

教養デザイン研究科・TEL：03-5300-1544